

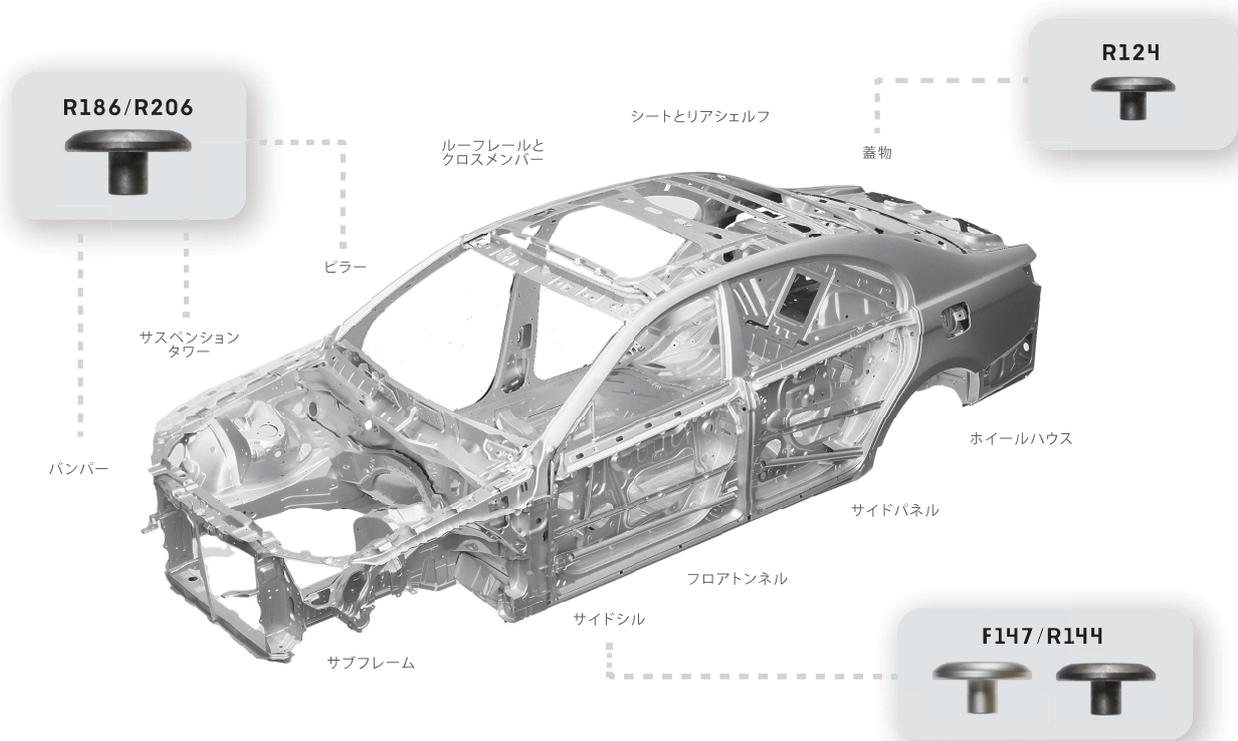
RSR
MULTI-MATERIAL JOINING

特許登録済み

RESISTANCE SPOT RIVETING

次世代車体の異材接合工法

RSRはアルミダイキャストや超高張力鋼板を含む様々な異材接合を1工程で可能にする工法です。(特許登録済み)



リベットのラインナップ

5種類の接合リベット

鉄製RSR



適用サイズ

RSR®-R124-X
RSR®-R144-X
RSR®-R186-X
RSR®-R206-X

アルミニウム製RSR



適用サイズ

RSR®-F147-X

型式選択

例

RSR - R 14 4 - 5

リベット材質

R = 鉄

F = アルミニウム

ヘッド径

mm表示

12・14・18・20

軸径

mm表示

※ヘッド径に依存します

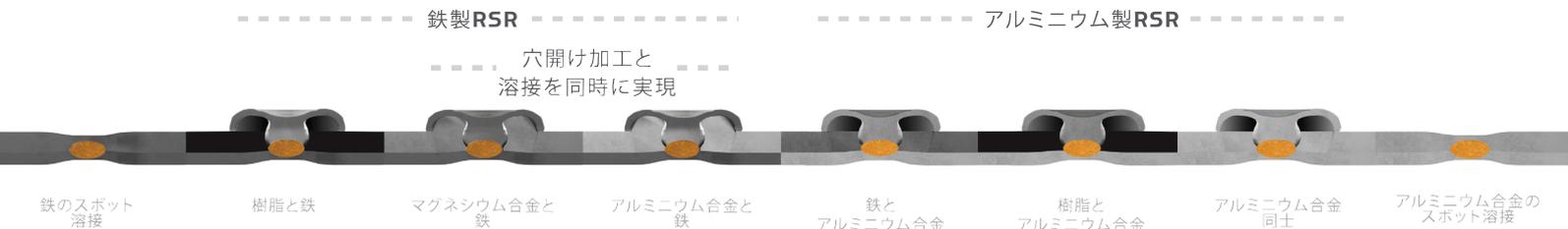
軸長さ

mm表示

板厚等で選定します。

フレキシブルな板組に対応

通常のスポット溶接である同種材だけでなく、RSRで異材接合まで幅広く対応します。



RESISTANCE SPOT RIVETING

RDS(Rivet Delivery System)は特許登録されており、溶接時ガンにRSRリベットを供給するシステムです。

RDSはガンメーカーによらず既存のガンに搭載することが出来ます。

RDS(Rivet Delivery System)は通常のスポット溶接での同種材はもちろん、RSRで異材接合まで幅広く対応します。

RDS(Rivet Delivery System)は軸長4mmまでのRSRは穴開け加工と溶接を同時に行うことが出来ます。(適用リベットは今後増やしていく予定です。)

加工時間は1打点当たり約4~5秒です。(溶接時間に依存します。)

3枚以上の板厚違いや異材の板組にも対応します。

RSR接合プロセス

RSRは事前の穴開け加工不要で、たった1工程でアルミニウム合金やマグネシウム合金と鉄を接合する特許工法です。余分な加工時間を削減します。

